

こどもの権利に関するアンケート2025



みんなの意見

小学校4年生～6年生

和光市に住む小学校4年生から6年生
に聞いたアンケート結果です。

何の調査なの？

「このアンケートは、和光市をこどもにやさしいまちにするため、こどものみなさんから意見を聞きました。みんなの意見は、「和光市こどもの権利条例」をつくるために、いかしていきます。

調査の対象は？

小学校1年生～3年生、小学校4年生～6年生、中学生、高校生相当のみなさんに聞きました。

調査期間・調査方法

令和7年12月から令和8年1月にかけて、オンラインで回答してもらいました。

回収数

小学校1年生～3年生	1,782件/2,130人 (83.7%)
小学校4年生～6年生	1,763件/2,223人 (79.3%)
中学生	1,423件/2,152人 (66.1%)
高校生相当	879件

結果はどうかされるの？

和光市こどもの権利条例をつくるため、みんなの意見を反映させます。みんなの意見が条例をつくります。

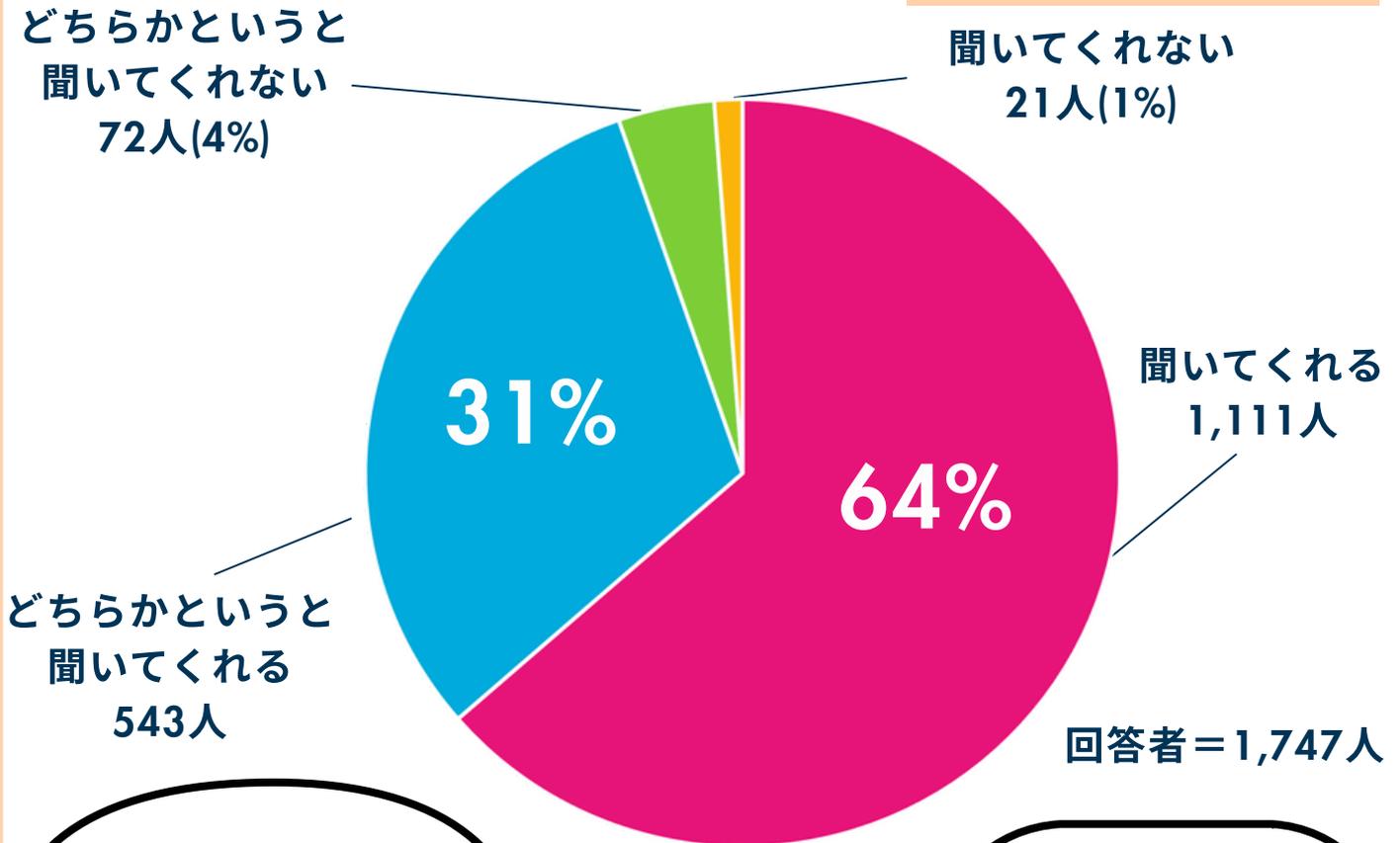


こども向けアンケート
結果ページはこちら
(市ホームページ)

1

あなたの周りのおとなは、あなたの 気持ち意見を聞いてくれますか？

小学校4年生～6年生の回答



20人に1人が「聞いてくれない」と回答しているよ。大人はこどもの意見をしっかりと聞いてほしいね。

「聞いてくれる」と回答してる人はおおいね！

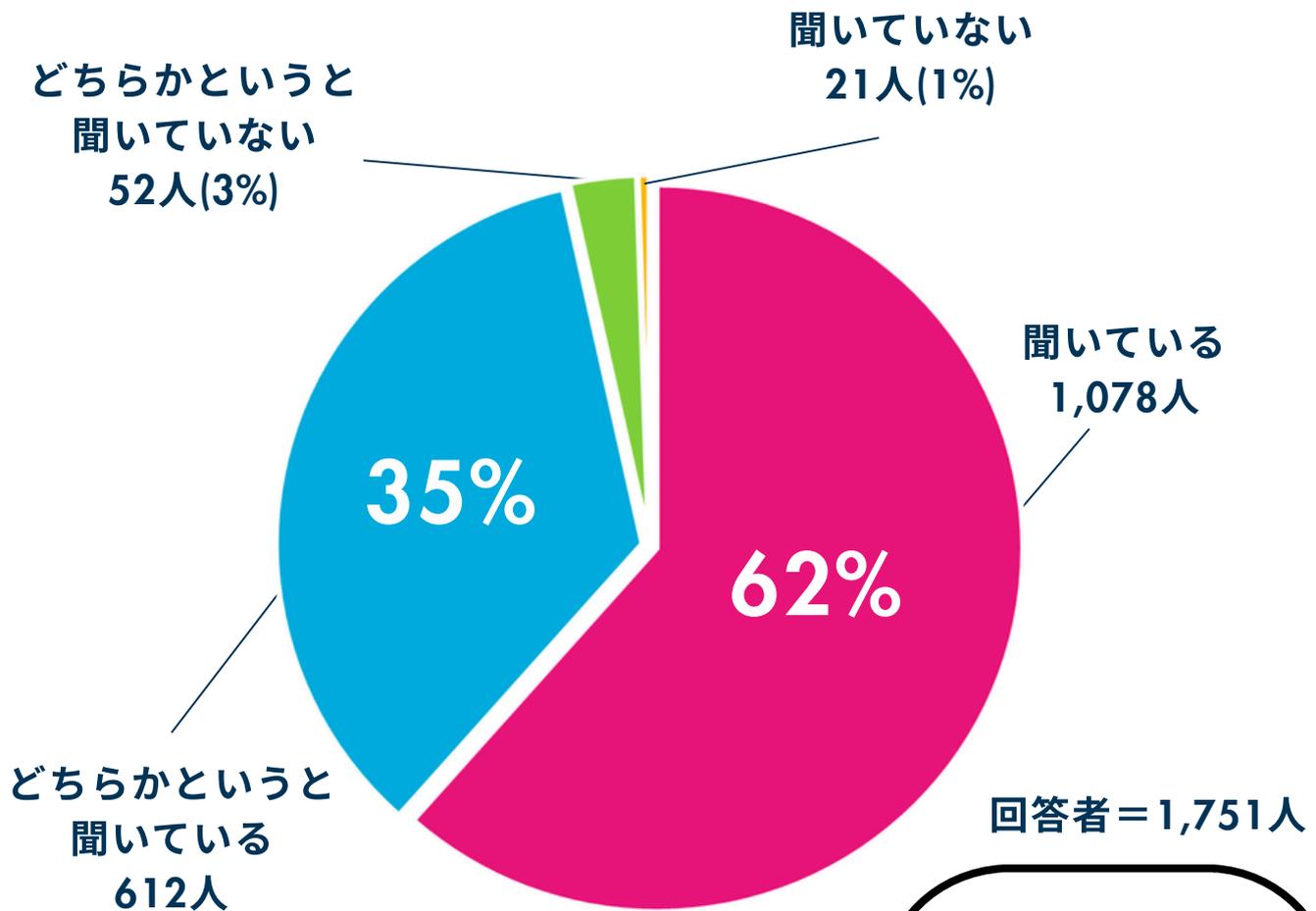


和光市イメージキャラクター
“わこらっち”と、妹の“さつきちゃん”

2

あなたは、あなたの周りの人の気持ちや意見を聞いていますか？

小学校4年生～6年生の回答



回答者=1,751人

周りの人の意見を聞くことも重要だよね！

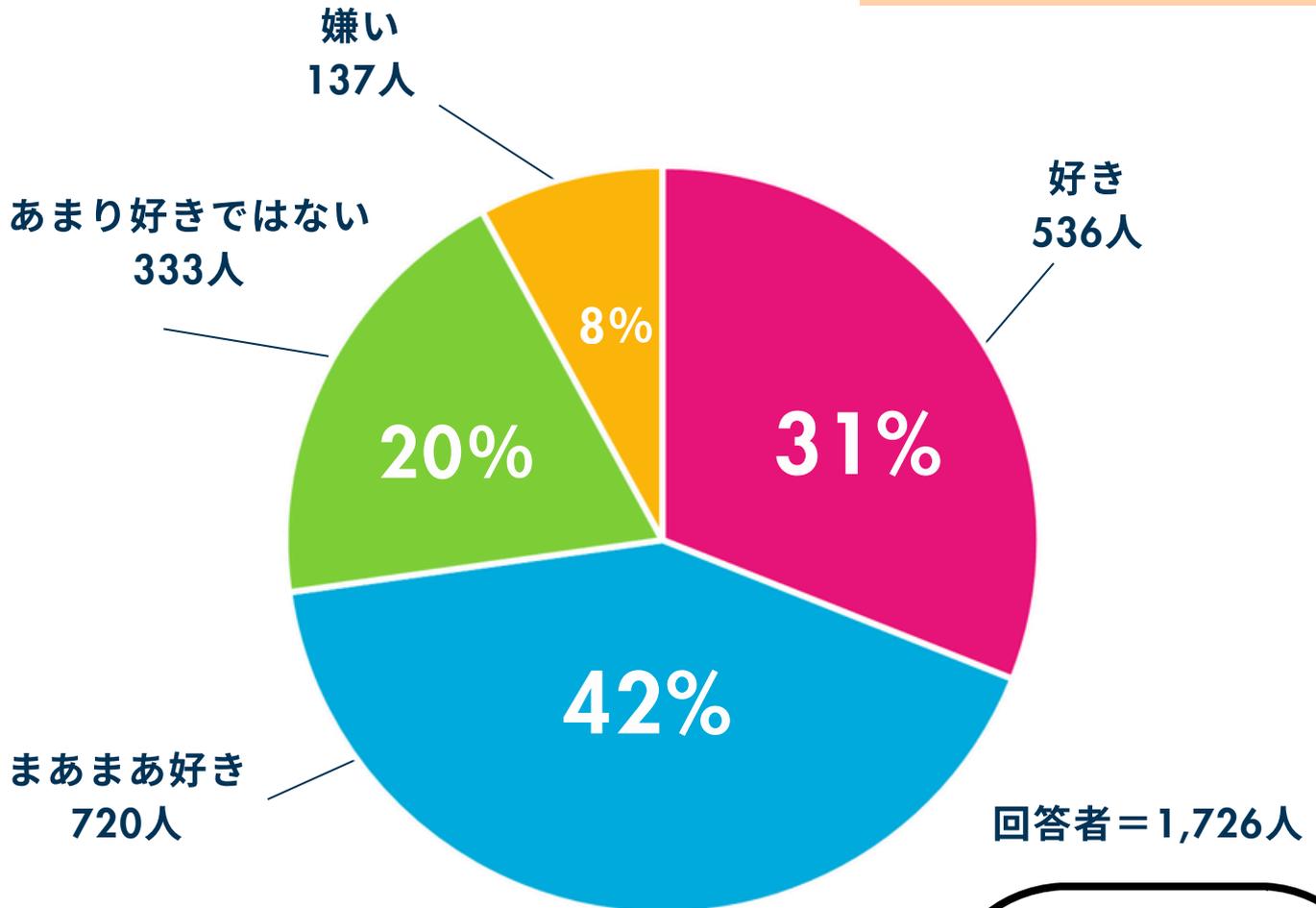
「聞いている」と回答している人が多いね。



3

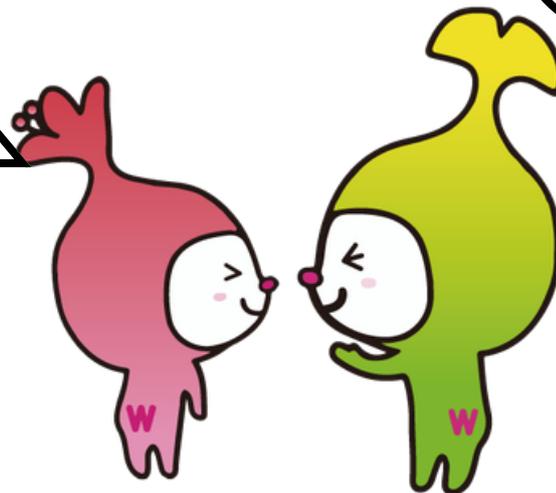
あなたは、自分のことが好きですか？

小学校4年生～6年生の回答



「好き」「まあまあ好き」と答えている人は70%以上いるね！

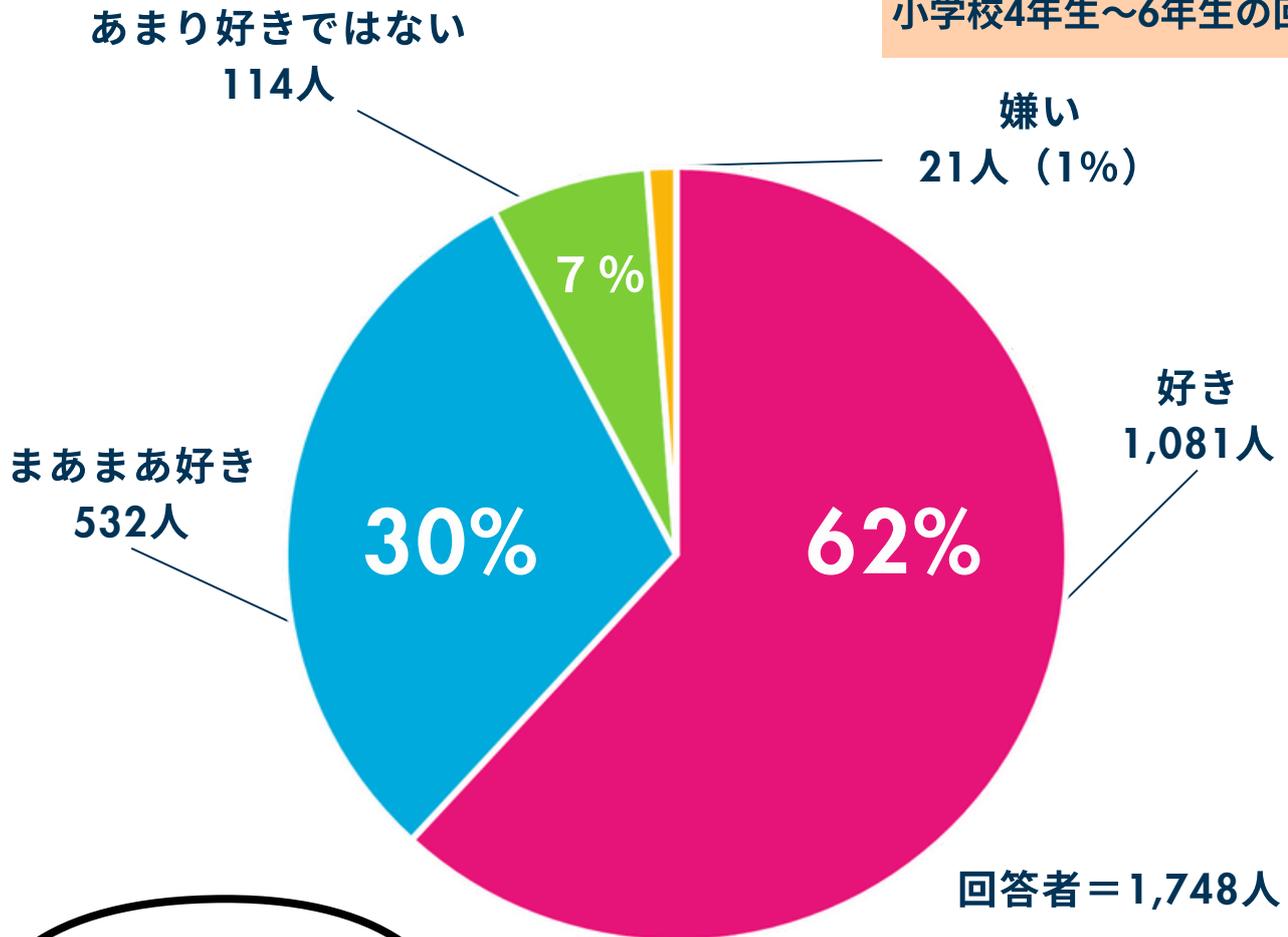
みんなは、自分のこと好きかな？



4

あなたは、和光市が好きですか？

小学校4年生～6年生の回答



和光市を好きと回答
してる人が90%
以上いるね！

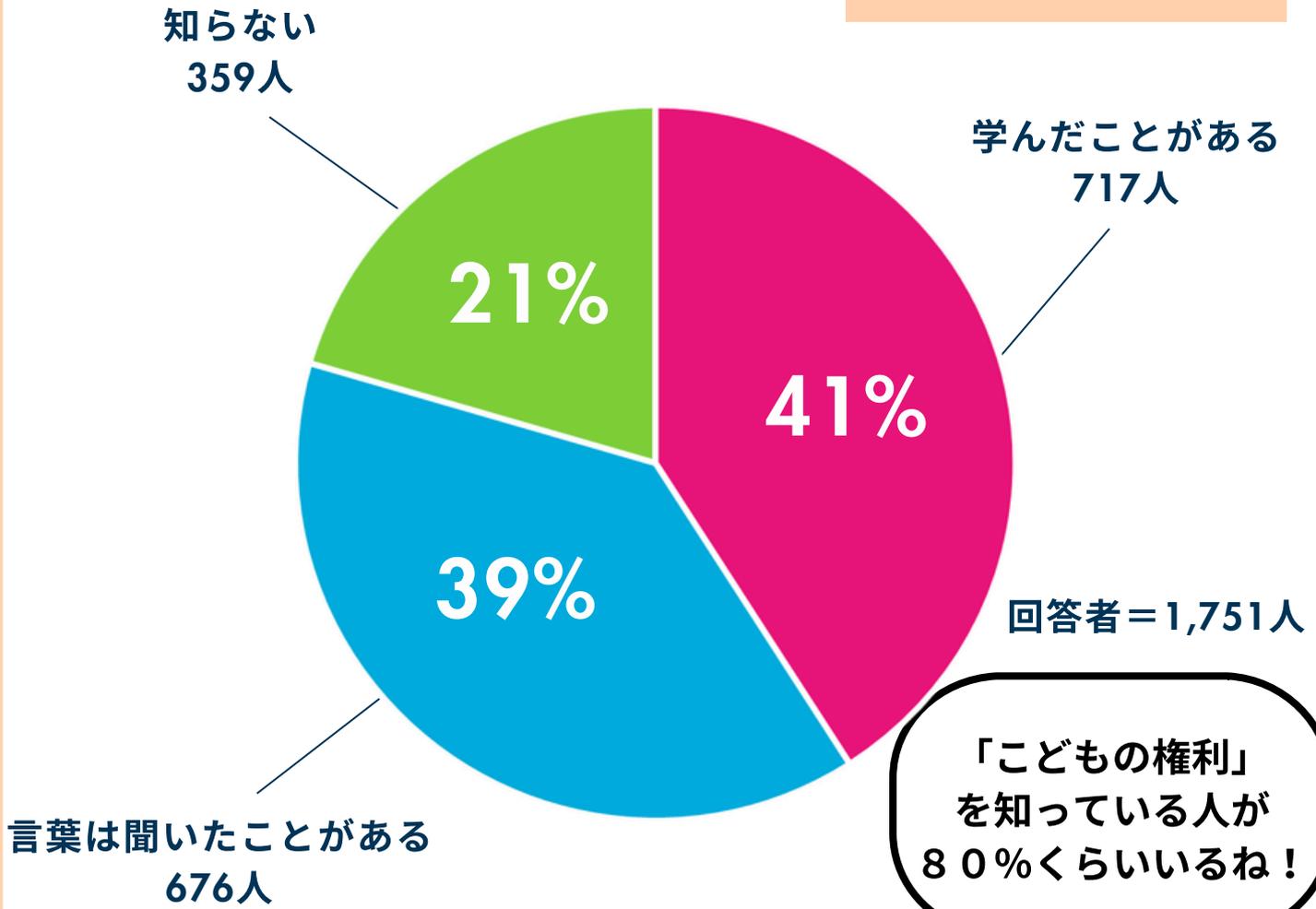
和光市を好きでい
てくれるとうれし
いな。



5

あなたは、「こどもの権利」について、 知っていますか？

小学校4年生～6年生の回答



「こどもの権利」
を知っている人が
80%くらいいるね！

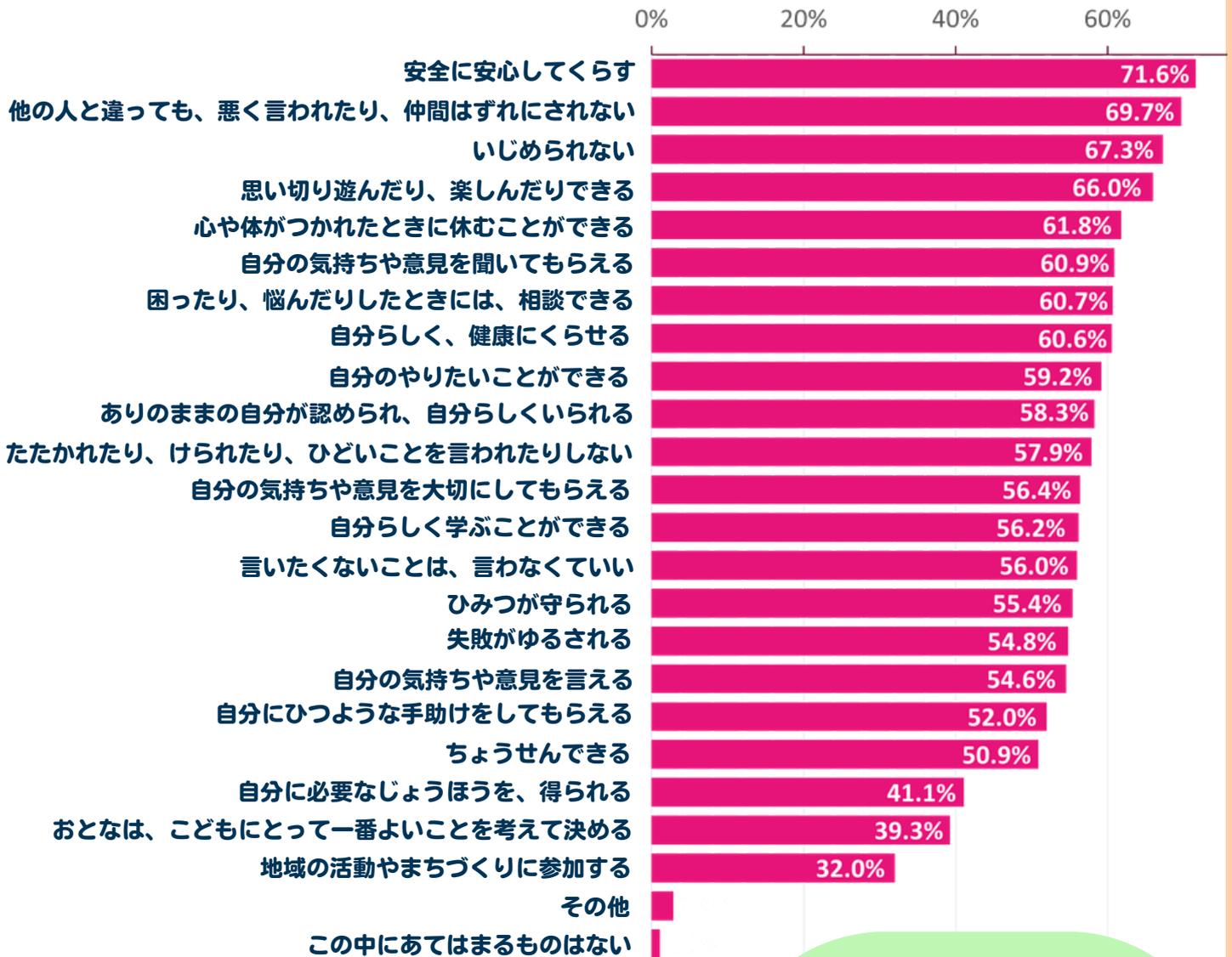
「こどもの権利」
をみんなに知って
もらいたいな。



6

こどもの権利について、あなたが和光市において、特に大切にしてほしいと思うものを全て教えてください

小学校4年生～6年生の回答



どれも大切なこどもの権利だね。大切にしたい権利を教えてくださいありがとう！

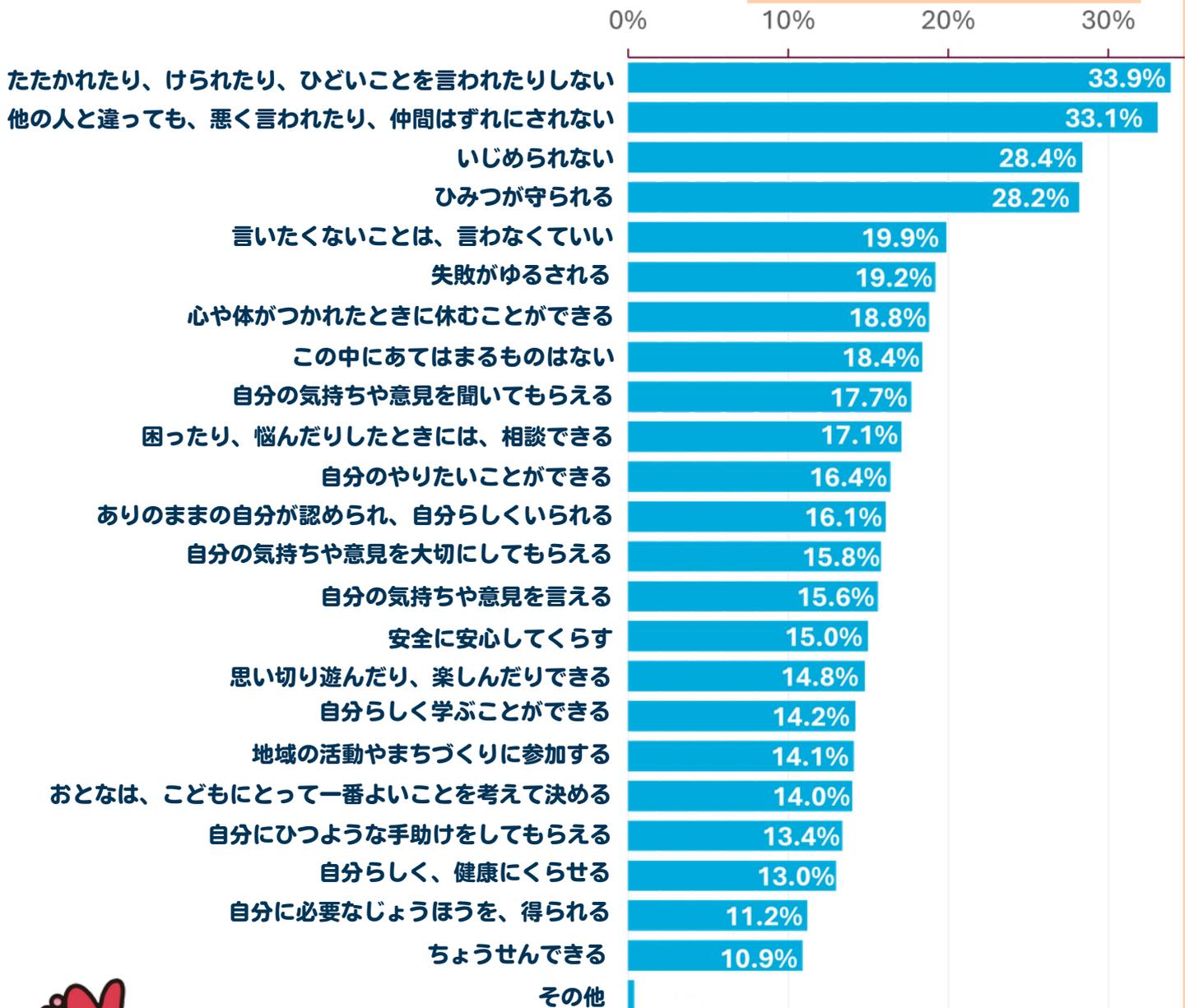


安全・安心や、仲間はずれにされない、いじめられないことが多く選ばれてるね。

7

あなたやあなたのまわりで守られていないことがあると思うこどもの権利を全て教えてください。

小学校4年生～6年生の回答



たたかれたり、けられたり、ひどいことを言われたい、仲間はずれにされない、いじめられないが守られていないと回答している割合が高いね。



みんなの意見



小学4年生から小学6年生までのこどもから、481件のご意見をいただきました。その一部を紹介します。

小学校4年生～6年生の回答

ありのままの自分が認められ 自分らしくいられる

ありのままの姿でいられる自分が素敵だと思う。女の子は髪が長い男の髪が短い習い事はサッカーとか決めつけないで自分が自分の好きな姿でいられるのが一番いいと思う。

自分の気持ちや意見が尊重される

もっとこどもの意見を尊重してほしい。一人一人のそれぞれの意見を否定しないでほしい。大人が全て決めるのではなく、こどもの意見も取り入れ、反映させて和光市のまちづくりに生かしたらいいと思う。

自分らしく学ぶことができる

自分らしく生きて自分らしく学びたいです。

安全に安心して暮らす

もうちょっと安心できる生活をできるようにしてほしい。誰でも相談できる信頼できるような学校にしたい。ありのままの自分を受け止めてくれる存在がいること、安心できる場所や人がいることが大事だと思う。

困ったり悩んだりしたときには 相談できる

みんなが困ったり、わからないこととかを気軽に大人に相談できる社会にしてほしい。

こどもにとって 最善の利益を考え決定する

大人がこどもに対していいことと思ってやったことでも、おせっかいな時があることがある。本当にいいことをもっと深く深く考えてほしい。

困ったり悩んだりしたときには 相談できる

自分の好きなことができ、自分の意見を持って、ありのままでいれて、自分の意見が大切にされること、困ったりしたら相談できること、はとても大切だと思います。これからもこのこどもの権利を守っていきたいです。

いじめられない

みんながいじめられずに仲良く過ごしたいです。理由は、いじめられると怖くなって学校に来なくなったり、命を落としてしまうかもしれないから、嫌なことがあったら相談していじめがなくなればいいなと思います。

和光市はこどもの意見を大切にしていきます

みんなの意見を
和光市こどもの権利条例に
反映していくよ。

これからも和光市が
みんなにとっていい
まちになるように意見
をください！



他にもみんなの意見を聞く機会をつくります



和光市は、こどもワークショップやこども意見交換会など、みんなの意見を聞き、政策に反映していきます。

「こどもの権利」ってなに？

こどもが幸せに健やかに成長していくために必要なものです。
こどもは、おとなと同じように、一人の人間として権利を持っています。
そして、みんなは今成長の途中にいますので、こどもならではの権利もあります。
すべてのこどもたちの権利が守られるように努めるのは、おとなの役目です。

こどもの権利について考えるときに

大切な4つの考え方

差別のないこと すべてのこどもは、こども自身や親の人種や国籍、性、意見、障害、経済状況などどんな理由でも差別されません。 	命を守られ成長できること すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。 
こどもにとって最もよいこと こどもに関することが決められ、行われる時は、「そのこどもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。 	意見を表明し参加できること こどもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、大人はその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮します。 

こどもの権利動画



▲
ここから動画が見れるよ！
(YOUTUBEリンク)

相談窓口

何か困っていることはある、どんなことでも話を聞くよ！
一人で悩まないで相談してね！

和光市総合こども家庭センター
電話 048-424-9124